



おり、小学校では、クラブ活動や部活動、地域ではスポーツ少年団等で活発な活動が行われています。

大会ですばらしい結果を残すということは、子どもにとつて大きな自信となり、思うような結果を残せなくても、頑張ったことや友だちと協力したことは、子どもの成長の大きな拠りどころとなるので、子どもたちの活躍の様子は、各小中学校の広報紙や学校ホームページへアップして知らせるようにしています。

今後は、市として、例えば全国大会3位以上等、明確な基準を定め、優秀な成績をおさめた児童生徒に対し、活躍をたたえる場を設けることについて検討したいと考えています。

(掲載以外の質問事項)

- ・霞ヶ浦の再生に向けて
- ・全国花火競技大会の安全対策について

期日前投票の手続きの簡素化について



平石勝司 議員

質問 期日前投票の手続きの簡素化として、郵送している投票入場券の裏面に、宣誓書を印刷し、事前に自宅で記入できるように改善を行ってはいかがでしょうか。

総務部長 期日前投票は、仕事や外出、あるいは旅行等の理由により、投票日に投票できない方々の便宜を図るため、投票日前の一定の期間内であれば事前に投票できる制度として、平成15年12月に創設されました。

期日前投票する場合には、当日投票できない理由等の必要事項を記載した宣誓書の提出が義務付けられており、本市では住所、氏名、生年月日、理由等を、その場で宣誓書に記載していただき、本人確認とともに当日投票できない旨を明確にするため採用しています。

期日前投票の手続きの簡素化

は、既に多くの市町村で実施しており、宣誓書の記載に時間がかかる等の理由から、投票に来ることに負担を感じている方もいると推測されるので、今後、投票の適正と公正を確保しながら、より投票しやすくなるよう投票手続の簡素化を十分検討してまいりたいと考えております。

(掲載以外の質問事項)

- ・生活保護自立支援プログラムについて

議会改革推進に関する調査特別委員会

◆第16回特別委員会

(8月20日)

◆全議員に対する説明会

(10月9日)

当特別委員会できりまとめた土浦市議会基本条例(素案)、議会報告会実施要項(案)、広報広聴委員会規程(案)に対して各会派から意見を募集し、その意見を基に改めて協議を行いました。

その結果について、改めて全議員に対し、議会報告会のスタイルで説明会を開催することで、議会内の合意形成を図っております。

常任委員会 行政視察会

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた行政や施設などを視察し、今後のまちづくりに役立てていきます。

【文教厚生委員会】

期日 平成25年5月 13日～15日
場所 福島県会津若松市 宮城県仙台市・塩竈市

内容 会津若松市では、「あいつっこ宣言」について視察しました。

当事業は、青少年の問題行動に対処するため、会津藩校日新館創設以来、「人づくり」が地域発展の礎と考える教育力を入れてきており、家庭や学校・地域などが連携を図り市民が一体となって取り組むべきと考え、若者の「心を育てる」ため、市民がそれぞれ立場から行動する上で必要な市民行動プランを策定したもので、青少年の健全育成に効果的な事例でした。

仙台市では、「学校給食センター整備のPFI導入」に

ついて視察しました。

PFI手法は、財政負担の軽減や支出の平準化が可能な公共事業の有効な手法として考えており、平成15年1月に「仙台市PFI活用指針」を整備し実施しています。

平成22年度に整備された高砂学校給食センターでは、ドライシステムと最新の調理機器の配置、アレルギー対応食専用調理室の配置など、「食の安全」を実現しており、本市の給食センター整備に参考になる事例でした。

塩竈市では、「市民図書館の子ども読書活動推進」について視察しました。

当事業は、全ての子どもが心豊かで健やかに成長し、人生を自分らしく生きていくため読書を楽しむことができるより良い環境をつくることを目的とし、地域の読書の拠点となる市民図書館では、読書を楽しむ機会の拡大、施設・設備等の充実、読書を楽しむことの理解と関心の促進を図っており、当市図書館にも参考になる事例でした